

KVコントローラー 入力チェック



センサーやスイッチ類で現在作動中の機器の状態を液晶に表示します。



を3秒以上押し続けることで表示モードに移行します。

切り替えた後30秒経過すると自動的に通常表示に戻ります。

液晶モニターに表示される入力チェック内容について

表示番号	表示メッセージ	入力機器の状態
C01	1テンスイッチON	1点・ひもスイッチがONの状態
C02	キト°ウセンサー1ON	起動センサー1が検知状態
C03	キト°ウセンサー2ON	起動センサー2が検知状態
C04	キト°ウセンサー3ON	起動センサー3が検知状態
C05	コウテンカン1ON	光電管センサー1が検知状態
C06	コウテンカン2ON	光電管センサー2が検知状態
C07	コウテンカン3ON	光電管センサー3が検知状態
C08	コウテンカン4ON	光電管センサー4が検知状態
C09	3テンスイッチUP	3点スイッチの開がONの状態
C10	3テンスイッチSTOP	3点スイッチの停止がONの状態
C11	3テンスイッチDOWN	3点スイッチの閉がONの状態
C12	インターロックON	インターロック入力がONの状態
C13	インターロックOFF	インターロック解除信号がONの状態
C14	タッチセンサーaON	下端タッチセンサーA入力がONの状態
C15	タッチセンサーbON	下端タッチセンサーB入力がONの状態
C16	シト°ウニューリョクON	自動モード入力がONの状態
C17	シュト°ウニューリョクON	手動モード入力がONの状態
C18	キンキュウカイホウON	緊急開放入力がONの状態
C19	4センスイッチUP	無線スイッチの開がONの状態
C20	4センスイッチSTOP	無線スイッチの停止がONの状態
C21	4センスイッチDOWN	無線スイッチの閉がONの状態
C22	スマートインターロックON	スマートインターロック入力がONの状態
C23	カコウシンゴウ リセット	下降信号入力継続中、光電管検知により反転上昇した際上限停止している状態の時に表示。
C24	ウンテンセイシキ°ョチュウ	高頻度動作抑制機能により停止中

複数の機器がONしている場合は1秒毎に切り替わり表示します。

表示中に  を押すとその表示で止まり   を押すと次・前の入力内容に切り替えて参照できます。

使用していない機器がONしている場合は、短絡線等が外れていることが想定されます。コントローラー内部の短絡線を確認してください。

シャッターが動かない場合の確認事項と対処

! 門番が動かない場合は、まず最初に電源を確認してください。
 コントローラー内のブレーカー及び一次側のブレーカーが「ON」になっている事を確認してください。

シャッターの状態	考えられる原因	対処方法	入力チェックモードでの確認
Q1 シャッターが開いたまま閉じない	A1 光電管センサーの光軸が物体を検知している	光電管センサーの光軸を遮る物体がある場合は取り除いてください	光電管の1~4のいずれか、または複数がONになっている
	A2 障害物が無い場合は光電管センサーの光軸ズレが発生している	光電管センサーの光軸調整が必要の場合ご連絡ください	
	A3 起動用センサーの検知エリア内に風により揺れ動く物体などがある	障害物がある場合は取り除いてください	起動センサーの1~3のいずれか、または複数がONになっている
Q2 電源は入っているが全く動かない	A6 3点スイッチの停止が何らかの原因で押しっぱなしになっている	スイッチの状態を確認のうえ修理が必要な場合ご連絡ください	3点スイッチのSTOPがONになっている
Q3 起動用センサーが検知しない	A7 床面と検知する物体の色(反射率)が類似していて検出できない	床面と検知物体の色を変える等反射率を変化させてください	起動センサーの1~3のいずれも表示されない

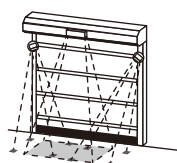
その他症状における確認事項と対処

シャッターの状態	考えられる原因	対処方法	ポイント
Q4 シャッターが全開しない	A8 ECOモードが有効になっている	ECOモードスイッチを押して解除してください。	液晶にECO表示があるかECOボタンのLEDが点灯している場合は、ECOモードが有効になっています

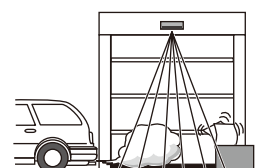
センサーに関するご注意

起動センサーについて

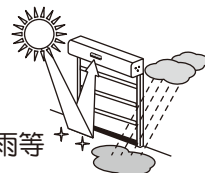
- ① 検知エリアが重なる場合、相互干渉により誤作動する場合があります。
- ② 風で揺れ動く物(植木や紙・ダンボール等)を検知し誤作動する場合があります。
- ③ 蒸気・油煙などにより誤作動する場合があります。検知エリアに掛からないようにしてください。
- ④ 急激な降雨・降雪等により床面が急激に変化した場合誤作動する場合があります。
- ⑤ 床面の反射率が高い場合、太陽光等の影響により誤作動する場合があります。



① 検知エリアの干渉



②③ 蒸気や煙・風で揺れる物



④⑤ 太陽光・急な大雨等

- ・ 強い電波やノイズを発生する機器は誤作動の原因となるため近くに置かないでください。
- ・ 物体の速度や設置環境・床面・対象物(服装・材質・色)により、検出する位置が異なる場合があります。
- ・ 静止物体検知機能は、人体や小型の物体の場合、大型物体に比べ検知し続けられない場合があります。

光電管センサー (障害物検知用) について

- ・ 光電管センサーの設置は通過する物体にあわせて設置してください。
- ・ 光軸をまたいだ状態は検知しないため下降中のシートは反転上昇しません。
- ・ 光電管キャンセル位置を設定した場合、設定位置から床までの間は検知せずシートが反転上昇しません。
- ・ 光電管センサーは定期的な点検が必要です。月に一度程度光電管センサーの動作状態を確認し、万一故障の疑いがある場合は、すみやかに取扱店にご連絡ください。